

山口県ケアマネジメント研究大会
倫理審査規定

令和元年 7 月

(一社) 山口県介護支援専門員協会

1 倫理審査規定の設置の趣旨

介護支援専門員の質の向上が問われている昨今、現場の実践の中から新たな知見を研究としてまとめ、社会に発信することは、介護支援専門員の地位向上のため必要不可欠なことです。県協会では、これまで山口県ケアマネジメント研究大会を通して、会員の研究機会の確保に取り組んでいます。これまでのところ、会員の研究への取組みを支援するため、「研究のための研修企画」及び「研究指導者制度」を構築してきました。「研究指導者制度」とは、県協会に登録のある研究指導者が、研究者に対し、①研究計画書の作成、②研究の方法や分析の仕方、③抄録の書き方、④発表スライドの作成等指導を行うものです。

また、介護支援専門員が所属する事業所において、倫理審査委員会が設置されているところが少ない状況から、県協会として「人を対象とした研究」の倫理を踏まえた研究の取組みとなるよう「山口県ケアマネジメント研究大会倫理審査規定」を設けるものです。

2 倫理審査規定

この規定は、会員による「人を対象とした研究」が、研究倫理のもとに新たな知の創造のもとに社会への貢献に寄与できるように、誠実で責任ある研究活動に取り組めるよう支援するものです。

1) 研究発表申込書の提出

研究に取り組もうとする会員は、別紙様式 1 に定める「研究発表申込書」を、県協会事務局に提出します。

2) 研究指導者とのマッチング

県協会は、提出された「研究発表申込書」を受理し、会員と研究指導者のマッチングを行います。研究指導者は「研究指導者（別表 1）」を参照ください。

3) 研究指導者による指導

「研究発表申込書」をもとに、別紙様式 2 に定める「研究計画書」を研究指導者の指導のもと作成します。作成の際には、次の文献を熟読され取り組んでください。

①研究者のみなさまへ ～責任ある研究活動を目指して～

国立研究開発法人 科学技術振興機構 平成 29 年 10 月発行

URL : https://www.jst.go.jp/kousei_p

②科学の健全な発展のために - 誠実な科学者の心得 -

日本学術振興会「科学の健全な発展のために」編集委員会

URL : <https://www.jsps.go.jp/j-kousei/rinri.html>

4) 研究計画書の提出

協会が定める期日までに「研究計画書」を提出します。県協会調査研究部において、提出された「研究計画書」の内容を審査します。審査は「研究計画審査用研究倫理チェックリスト（別表2）」により行います。審査の結果、別紙様式3に定める「研究倫理審査承認証明書」にて通知します。

5) 抄録・パワーポイントの提出

協会が定める日までに、抄録・パワーポイント資料の提出をします。なお、抄録には必ず倫理的配慮や倫理審査の承認を受けたことを明記してください。

6) 研究指導者からの意見聴取

県協会は研究指導終了後、研究指導者および研究発表者より意見を徴し、今後協会として会員に対する研究支援の在り方について協議を行っていくこととします。

3 スケジュール

時期	内容
8月迄	研究のための研修
9月	研究発表申込書の提出、研究指導者とのマッチング
12月	研究計画書の提出
1月	結果通知・研究開始
9月	抄録提出
10月	大会当日

研究指導者（別表1）

番号	氏名	所属	役職
1	横山正博	公立大学法人 山口県立大学	副学長
2	藤村孝枝	公立大学法人 山口県立大学 看護栄養学部	教授
3	山根俊恵	山口大学大学院医学系研究科	教授
4	徳重柳子	学校法人徳山教育財団 徳山大学 福祉情報学部	教授
5	三輪直之	学校法人香川学園 宇部フロンティア大学 人間社会学部	教授
6	吉村眞理	公立大学法人 山口県立大学 看護栄養学部	准教授

(別表2)

研究計画審査用研究倫理チェックリスト

倫理審査委員会を持たない機関に所属する会員が、研究発表を実施する「研究計画」に関する審査として、下記の項目について倫理的配慮が十分になされていることを確認しました。

- 研究目的・計画・方法が妥当である
- 研究の対象者の人権が擁護されている
- 対象者を確保する方法が適切である
- 対象者の人権を脅かす様々な可能性が明記されている
- 対象者への身体的、心理的なリスクが明記されている
- 対象者へのリスクを最小限にとどめる具体的な方法が明記されている
- 対象者へのインフォームドコンセント（IC）の方法が適切である
- ICをいつ、だれが、どのように行うのかが明記されている
- 研究の説明内容が適切である
- 承諾/同意文書の内容が適切である
- 承諾/同意を取る方法が適切である
- 個人情報保護する体制が整えられている
- 匿名性が確保されている
- 情報の漏えい防止策がとられている
- 研究の透明性が確保されている
- 研究方法が具体的に明記されている
- 研究結果の公表について明記されている
- 研究資金を受けている組織と研究者との関係が明記されている
- 研究組織が明記されている
- 研究フィールドが明記されている
- 対象者への謝礼の有無と内容について明記されている

参考・引用文献：(一社)日本公衆衛生看護学会研究倫理審査申請

4 様式

(様式1)

令和2年度 山口県ケアマネジメント研究大会 研究発表申込書
(提出締切令和元年9月20日(金))

研究責任者	氏 名： 所 属： 所属地域：
共同研究者	
研究の概要	目的や方法、スケジュールなどを記載ください。
研究指導者の希望	

(様式2)

研究計画書（人を対象とする研究）

一般社団法人

山口県介護支援専門員協会 会長殿

申請者（研究責任者）

氏名：_____

所属：_____

電話：_____

E-mail：_____

事前確認者（研究指導者）：

氏名：_____

山口県ケアマネジメント研究大会における研究発表について、下記の研究計画を申請します。

記

研究課題名			
研究期間	協会承認後 ～ 年 月 日		
研究組織	氏名	所属	電話
研究責任者			
共同研究者等			
添付書類	<input type="checkbox"/> 同意説明文書 <input type="checkbox"/> 研究参加同意書 <input type="checkbox"/> 資料① <input type="checkbox"/> 資料② <input type="checkbox"/> 資料③		
研究の態様	介入の有無 <input type="checkbox"/> 介入あり <input type="checkbox"/> 介入なし ※介入とは、研究目的で人の健康に関する様々な事象に影響を与える要因の有無又は程度を制御する行為を意味します。		

(様式3)

研究倫理審査承認証明書

下記の研究は、一般社団法人山口県介護支援専門員協会の倫理審査規定による審査の結果、承認されたものであることを証明します。

承認番号	—
研究責任者	
研究指導者	
研究課題	
承認された期間	年 月 日 ~ 年 月 日

令和 年 月 日

一般社団法人山口県介護支援専門員協会
会長 二井 隆一